

平成 20 年 5 月 30 日

各 位

会社名 株式会社 池田銀行
代表者 取締役頭取 服部 盛隆
(コード番号 8375 東証・大証第一部)
会社名 株式会社 泉州銀行
代表者 取締役頭取 吉田 憲正
(コード番号 8372 大証第一部)

経営統合に関する基本合意について

株式会社池田銀行（頭取 服部盛隆、以下「池田銀行」という。）と株式会社泉州銀行（頭取 吉田憲正、以下「泉州銀行」という。）は、本日開催したそれぞれの取締役会において、平成 21 年 4 月 1 日を目処に共同して持株会社を設立する方式により経営統合を進めていくことについて、「経営統合に関する基本合意書」を締結することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 経営統合の目的

池田銀行及び泉州銀行の経営統合は、関西地域における代表的な独立系の金融グループとして最良の地域金融機関となることを目的としています。新金融グループは、地域金融機関としての公共性に鑑み、経営基盤の拡大、発展を通じて地域金融の安定化と地域経済の健全な発展を図るとともに、経営の独立性を確保しつつ、株式会社三菱東京 UFJ 銀行との資本関係の有効活用を通じて、地域顧客の利便性、サービス及び内部管理体制の質的向上を目指します。

2. 統合形態

池田銀行及び泉州銀行は、平成 21 年 4 月 1 日を目処に、共同株式移転による持株会社を設立することに向けて、検討・協議を進めてまいります。

3. 経営統合後の方針

- (1) 池田銀行及び泉州銀行は、経営統合の目的に鑑み、両者の統合効果を最大化するために、持株会社設立後、将来的に両行が合併することを含めて、検討・協議を進めてまいります。
- (2) 池田銀行及び泉州銀行は、両行の傘下の事業子会社を、機能別組織とした持株会社の事業子会社とする可能性を含めて検討してまいります。
- (3) 池田銀行及び泉州銀行は、両行の基幹システム等について、経営統合の目的に鑑み、その効果、コストを総合的に考慮の上、一本化する可能性を含めて検討してまいります。

4. 持株会社の概要

(1) 商号	公募による方法も含めて、今後両行にて協議して決定いたします。
(2) 事業内容	銀行、その他銀行法により子会社とすることのできる会社の経営管理及び附帯する業務を行います。
(3) 本社所在地	大阪府大阪市北区茶屋町 18 番 14 号 (大阪梅田池銀ビル)
(4) 代表取締役候補者	代表取締役会長 吉田 憲正 (現：泉州銀行 取締役頭取) 代表取締役社長兼CEO (最高経営責任者) 服部 盛隆 (現：池田銀行 取締役頭取)
(5) 取締役役	取締役候補者の選定方法については、両行の誠実な協議の上、最終契約締結までに決定いたします。
(6) 持株会社の組織	持株会社の組織については本部組織の共同化も含め今後両行で検討し、最終契約の締結時点を目処に決定いたします。
(7) 決算期	毎年3月末日を決算期末とします。

(ご参考)

新金融持株会社の預貸金残高合計 (単純合算ベース) ※平成 20 年 3 月末現在

預 金 残 高	3 兆 9, 623 億円	(近畿地銀の中で 2 位に相当)
貸 出 金 残 高	3 兆 2, 189 億円	(近畿地銀の中で 2 位に相当)

5. 株式移転比率

デューディリジェンス等の結果を踏まえて、両行の誠実な協議の上、最終契約締結までに決定し、お知らせいたします。

6. 今後のスケジュール (予定)

最 終 契 約 締 結 平成 20 年 11 月 28 日まで
株 式 移 転 に 関 す る 臨 時 株 主 総 会 平成 21 年 2 月末まで
新 会 社 設 立 登 記 日 平成 21 年 4 月 1 日

7. 小委員会

池田銀行及び泉州銀行は、本合意書締結後すみやかに、両行が平成 20 年 4 月 1 日に共同で設置した統合推進委員会の傘下に、経営統合のための具体的施策を検討する小委員会を設置し、協議してまいります。小委員会では、経営統合以前に両行で共同して実施が可能な施策についても併せて検討を行ってまいります。

8. 両行の概要 ※平成20年3月末時点

(1) 商号	株式会社 池田銀行	株式会社 泉州銀行
(2) 設立年月日	昭和26年9月1日	昭和26年1月25日
(3) 本店所在地	大阪府池田市城南2丁目1番11号	大阪府岸和田市宮本町26番15号
(4) 代表者の役職・氏名	取締役頭取 服部 盛隆	取締役頭取 吉田 憲正
(5) 資本金	643億65百万円	445億75百万円
(6) 発行済株式数	普通株式 25,927,437株 第一種優先株式 6,000,000株	普通株式 457,166,077株 第一回優先株式 7,530,000株
(7) 総資産	2兆7,278億円(連結)	2兆1,272億円(連結)
(8) 純資産	682億円(連結)	892億円(連結)
(9) 預金残高	2兆1,911億円(単体)	1兆7,712億円(単体)
(10) 貸出金残高	1兆5,994億円(単体)	1兆6,194億円(単体)
(11) 決算期	3月31日	3月31日
(12) 従業員数	1,192名(連結)	1,275名(連結)
(13) 店舗数 (出張所含む)	76ヶ店	64ヶ店
(14) 店舗外ATM数 (うち Patsat)	99ヶ所 (44駅58ヶ所)	77ヶ所

(15) 最近3年間の業績

(単位：百万円)

決算期	株式会社 池田銀行			株式会社 泉州銀行		
	18年 3月期	19年 3月期	20年 3月期	18年 3月期	19年 3月期	20年 3月期
経常収益(連結)	92,661	83,616	88,452	51,307	55,453	57,721
業務純益(単体)	22,270	20,788	▲47,089	15,597	15,759	7,858
コア業務純益 (正味業務純益)(単体)	13,923	14,082	9,751	13,999	13,614	11,608
経常利益(連結)	8,824	10,109	▲64,118	9,962	8,559	2,675
当期純利益(連結)	4,696	5,685	▲54,968	10,896	9,864	2,800

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社池田銀行 企画部部長 田畑 宏 TEL：072-751-3526
株式会社泉州銀行 経営企画部長 坂戸 豊 TEL：072-423-7441